

中津川市市有財産（施設）運用管理マスタープラン改定案の意見募集結果について【概要】

中津川市総務部資産経営課

◎ご意見と市の考え方（回答）について

No	区分	意見内容（要約）	市の考え方（回答）
①	1. 計画改定の趣旨	・合併によって多くの施設が市の財産になることは分かっていたこと。財政を理由に縮小化、廃止をしていくことは住民が不自由し、今後の若者のためにならない。	・公共施設の老朽化と、非常に多くの施設を所有している現状から、施設の維持更新に多額の費用（税負担）がかかっています。 ・将来世代を含め市民全体としての利益を考えた計画の改定を行い、公共施設の中長期的な維持更新費用の縮減や予算の平準化を図ります。 ・施設の再編を進め、市の貴重な財源が真に必要な市民サービスへと十分活用できるように努めます。
②	5.1.1. 庁舎、地域事務所	・にぎわいプラザの廃止について、観光案内所、にぎわい特産館は、駅前から移転させないでほしい。 ・にぎわいプラザコミュニティオフィスに入居している団体です。今後も中心市街地で活動していきたいので移転先の相談に乗ってほしい。	・用途廃止の方向性を出していますが、すぐに取り壊しを行うわけではなく、施設の機能や入居団体の移転等について、関係者としっかり協議を行い進めさせていただきます。
③	5.1.3. 消防団詰所	・統合が新たな施設の増築にもなりかねないため反対です。	・消防団詰所は、複数の施設を統合し、1つの施設とすることで、消防団員減少に対する初動体制の確保と施設運営の効率化を図ります。 ・統合に伴い廃止する施設は、民間移譲または取壊しを行います。
④	5.1.5. 防災倉庫	・防災倉庫とは、町内会に設置されているものを示しているか。	・防災倉庫は、町内会で管理されている施設ではなく、市役所にある防災備蓄倉庫など市で管理する施設を示します。

⑤	5.3.6. 医師住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・他市町村からの医師、看護師を受け入れ医療体制の確保のために残すべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化し空き住宅となっている医師住宅は用途廃止とします。医療体制の確保のためには必要に応じて、民間賃貸住宅の活用を検討します。
⑥	5.4.1. 公民館、図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・付知公民館、総合事務所は継続保全であるが、付知川より低い地形、断層の中心にあてはまる。今後考慮が必要ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いただいた意見を参考に、付知公民館、総合事務所の継続保全を進めます。
⑦	5.4.2. 集会施設及び研修施設	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の負担増となる地域移譲は反対です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の多くの地域は、地域負担で集会施設を建設、維持管理を行っています。 ・マスタープランの目的、また公平性の観点からも地域で利用する施設は、地域へ譲渡することとしています。
⑧	5.5.1. スポーツ施設	<ul style="list-style-type: none"> ・根ノ上高原体育館は、施設までの道路環境が整備されていないため、使用状況が少ない状態となっています。現場の確認はしていますか。全体的に環境整備を充実してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当体育館の周辺を含めた環境整備が必要であることは認識しているところではありますが、現状の維持にとどめている状況です。 ・限られた予算の中で、緊急性・危険性の高いものを優先し整備を行っています。
		<ul style="list-style-type: none"> ・取壊し費用を含めたマイナス入札とはどのようなものか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の取壊しを前提として施設及び土地を売却する場合、土地の評価額から施設の取壊し費用を差し引いて、結果がマイナスであれば、その額を下限として入札を実施する方法です。
⑨	5.5.2. キャンプ場、コテージ	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ場の民間移譲は、サービスの安定性・持続性、チェック機能がなくなり財務の不透明性となるなどのリスクから反対です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・収益性があり、民間の優れた経営手法を活用することでサービスの向上が見込める施設は民間譲渡を進めます。 ・民間への譲渡後も、状況に応じて施設の運営を指導することとしています。

⑩	5.5.6. 博物館・美術館等	<ul style="list-style-type: none"> 子ども科学館は、検討の結果、存続する価値がないようであれば集約するのではなく廃止を検討してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども科学館の統合・複合化に向け詳細な計画を策定していく中で、引き続き広くご意見をお伺いしながら進めます。
⑪	5.5.7 歴史・郷土芸術関連施設	<ul style="list-style-type: none"> 資料館を用途廃止する場合は、資料の保管場所の検討が必要です。 苗木城への道中にある、遠山家を買取り文化財の保管場所にしてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 資料館等の統合・複合化・用途廃止に向け詳細な計画を策定していく中で、引き続き広くご意見をお伺いしながら進めます。 遠山家の家屋は老朽化しており保管場所とするには多くの改修費用を要します。また、現在、市内に点在し保管している歴史・郷土資料等を集約し保管するには、面積的に狭いと判断しています。
⑫	7.4. 用途廃止施設の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 昭和初期の建物で遺産になるような施設は残してほしいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化した公共施設は、維持するだけでも費用（税の投入）がかかります。 文化財に指定されている建物は除き、老朽化した施設は用途廃止後、民間譲渡の可能性がない場合は、取壊しとなります。
		<ul style="list-style-type: none"> 売却される場合は、ホームページに公開されるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 公募により売却先を募集する場合は、ホームページや広報紙等を通じて広く譲渡先を募集します。
⑬	7.7. 民間活力の活用	<ul style="list-style-type: none"> 市民交流プラザ（新図書館）では、民間事業者の活力を導入すべき。 審査については書面・ヒアリングのみで無く実際の運営の状況はどうか現場での意見も取り入れてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 管理運営形態等については、いただきました意見を参考にして最適な管理運営形態等を選択できるように検討します。
⑭	参考資料 評価委員会	<ul style="list-style-type: none"> 外部委員 8 名中、3 名が建設関係者の意図は何か。 	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化した公共施設の方針を検討するため、施設に関する有識者として建設関係者 3 名に委員を依頼しました。
⑮	その他	<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメントは、ホームページのみでなく広報などで幅広く知らせてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> いただいたご意見を参考にして、今後のパブリックコメントを実施します。